

小島地区ふれあいセンターだより



令和8年7月 第433号 運営委員会発行

愛宕3丁目10-2 電話826-7703



7月の行事予定

※毎週月曜日は休所日です。

開催日	行事名
1日(水)	すこやか運動教室(生涯元気事業) 午前10時～12時
3日(金)	子育て教室 午前10時～11時30分
7日(火)	小島地区ふれあいセンター運営委員会 午前10時～11時
11日(土)	小島愛宕地区老人連合会定例会議 午前10時～11時
14日(火)	小島中学校区青少年育成協議会
15日(水)	すこやか運動教室(生涯元気事業) 午前10時～12時
25日(土)	小島地区民生委員児童委員協議会定例会 午前10時30分～12時
	小島地区連合自治会連絡会議

〈新着図書のご案内〉

	書 籍 名	著 者 名	出 版 社
一 般 図 書	喧嘩屋	岡本 さとる	祥伝社
	菜の花の道	藤原 緋沙子	KADOKAWA
	園芸大百科	田中 幸雄	ブティック社
	けんぐわい	朝倉 かすみ	光文社
	熟柿	佐藤 正午	KADOKAWA
	阪急ブレーブス闘将の黄金時代	井口 英規	ベースボール・マガジン社
	これだけでいい!老けない!ボケない!和田式「アウトプット健康法」	和田 秀樹	祥伝社
	魔心	五十嵐 貴久	幻冬舎
	飛距離の長い青春	砂村 かいり	幻冬舎
児 童 図 書	こんとあき	林 明子	福音館書店
	三びきのやぎのがらがらどん	マーシャ・ブラウン	福音館書店
	ガウディ	カルラ・タボラ	小学館
	隕石のひみつ	阿部 新助	メイツユニバーサルコンテンツ

○坂本龍馬像 平成元年5月21日建立 山崎和国作

・龍馬らしい像となつています。腕が太い、袖丈が短い、ブーツの左足が台座枠からはみ出している。足の表現は、より力強い行動力を現しています。(ff)

・龍馬が見ている先は、東シナ海です。世界に羽ばたく気概を表現しています。

・坂本家の家紋「組み合角に桔梗紋」(くみあいかくにききようもん)

○司馬遼太郎「龍馬がゆく」文学碑

・船が長崎の港内に入ったとき、龍馬は胸のおどるような思いを抑えかね、「長崎はわしの希望じゃ」と陸奥陽之助にいった。「やがては日本回天の足場になる」とも言った。(司馬遼太郎「龍馬がゆく」怒涛編希望の章、冒頭部分より) :

この作品により、坂本龍馬の名は全国に知られることとなりました。

・この視点が、その後の船中八策となつていきました。

・1923(大正12)8月7日〜1996(平成8)2月12日 菜の花忌 司馬遼太郎の命日

○坂本龍馬の略歴

・1835(天保6) 高知に生まれる。

・1853(嘉永6) 千葉定吉道場入門 (ペリー来航)

・(文久2) 脱藩、勝海舟門下生

・(元治元) 神戸海軍操練所の塾生へ

・(慶応元) 亀山社中を設立

・1866(慶応2) 薩長同盟、寺田屋事件、妻お龍と鹿児島へ(日本初の新

婚旅行)

・1867(慶応3) 土佐、後藤象二郎と会見。亀山社中を海援隊に改変。

いろは丸沈没事件、沈没事故について紀州藩と龍馬が補償交渉を行なう。イカルス号事件(イギリス水兵暗殺事件)海援隊への疑惑の目を逸らせる。船中八策を起草。

・11月15日 京都近江屋で暗殺されました。(32歳)

「小倉百人一首」を読み解く 竹方其

二十五番歌(三条 右大臣・藤原定方)

名にし負は逢坂山のさねかづら人に知られでくるよしもがな

【語訳】

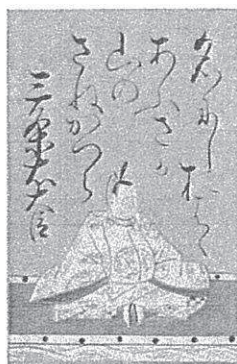
恋しい人に逢える「逢坂山」、一緒にひと夜を過ごせる「小練葛(さねかづら)」その名前にそむかないならば、逢坂山のさねかづらをたぐり寄せるように、誰にも知られず、あなたのもとにいく方法を知りたいものです。

【留意点】

・この歌が女性に送られた歌であることは間違いない。「後撰和歌集」の詞書に「女につかはしける」と書かれている。恋人に「さねかづら」を贈る際に添えた歌である。

・この歌が恋歌であるならば、藤原定方でいいのに、なぜ三条右大臣としたのであろうか。私的な慕情と、右大臣という肩書との間に、どういう関連があるのであろうか。

この歌の上の句と下の句では真逆のことが書かれている。上の句は濃厚に絡みつくほどの熱情であり、下の句は「あなたのもとに人に知られないように行きたいけれど、出来ません」と。一定の社会的地位を得ても、人はある時、まるで前世の因縁であるかのように惹かれてしまう人と出会うことがある。家も身分も何もかも捨てていいよと思ひ詰めてしまうことがある。しかし公人であるという立場であればままならぬことである。この歌は「公」のために「私」を捨てて生きた誠実な男の生き方を詠んだ歌である。



○当時の長崎の街

・殿様がいない住民自治の町

・外国人と共に生活している町

・外国の情報に触れ驚きを隠せない

○展望所に立っている旗

・土佐藩の旗、赤・白・赤のにびき(二曳) 土佐は源氏く白地に上下に赤い線引き

※ソフトバンク社長の孫さん、龍馬が大好きのため、この旗を元に、野球のソフトバンクのチームフラグを、二曳(Ⅱ)のマークとしています。

○展望所からの眺め

・長崎の街全貌が殆ど見えます。右手には新大工町から日見峠、諏訪神社から長崎旧市内の町並み、東山手、南山手。対岸には稲佐山、三菱造船所。沖合には女神大橋、香焼造船所。見事な眺めが広がっています。

・女神大橋は片道が1.5km、高さは65m、クインメリー号がマストギリギリで入港します。

・この場から景色が十分に楽しめない方は、20mほど先の展望台で楽しめます。

○石切り場跡 二曳の旗の先の左側階段を下ります。

・この石切り場の石材は、加工性がいい安山岩で、使途として、墓石(山上にある大型墓地はほとんど)、めがね橋の石材、諏訪神社の二の鳥居、清水寺(長崎)の参道階段、初期の石だたみ等に使用されています。

・切り出した石材は、幣振り坂(へいふり坂)を通り寺町へ下ろされました。

幣振り坂①延命寺横・料亭一力前、②皓台寺境内・大音寺境内横。

別に③女風頭から東本願寺まで。(筑後町)

・石切り場を良く見ると、無数の穴が開いているのが見えます。これは、ロッククライミングの練習で付けられた穴です。

階段下の広場へ出ます。

「小倉百人一首」を読み解く 竹方其

ていしんこう ふじわらただひら

二十六番歌(貞信公・藤原忠平)

小倉山峰のもみぢ葉心あらば今ひとたびのみゆき待たなむ

〔語訳〕

小倉山の峰の紅葉よ、お前に人間の情がわかる心があるならば、もう一度天皇が行幸されるまで、散らずに待ってくれないか。

〔留意点〕

・「小倉山荘」にもなじむ嵯峨の小倉山を詠んだ歌である。この歌は「拾遺和歌集」の詞書に、亭子院(宇多上皇)が大堰川に遊ばされた時、見事な小倉山の紅葉に感動して、「我が子、醍醐天皇にもこの紅葉を見せたいものだ」と言ったのを、貞信公が醍醐天皇に伝えたくて作った歌と、書かれている。

・天皇は政治的権力は持たないが、一日のスケジュールは目白押しで、紅葉狩りに行く余裕も時間もない。忠平は天皇のスケジュールを調整する役割を持っていて、公務を調整し、この歌の後、小倉山への行幸が毎年行われるようになった。日々の公務は「小倉山で執り行う」とされ、天皇にわずかな時間でも秋の紅葉を楽しんでいただける制度に変わった。この歌は、公務で忙しい毎日を送っている天皇への感謝が読み取れる歌である。



図書室・児童図書館のご案内



小島地区ふれあいセンターには、図書室と児童図書館があります。

図書室の蔵書は約 7,500 冊で、児童図書館の蔵書は約 3,300 冊です。

図書室及び児童図書館の令和 7 年度における利用者数は、4,761 名(男性 2,181 名・女性 2,580 名)でした。

図書室には「新着図書コーナー」や、長崎の歴史や文化について学ぶことができる「郷土史コーナー」を設けております。

～読書、勉強、新聞の閲覧など、お気軽にご利用ください～

〈図書室・児童図書館からのお知らせ〉

- ・ 図書室・児童図書館を利用できる時間は、9時から16時30分までです。
- ・ 長崎市立図書館と、ネットワークで繋がっています。
- ・ 所蔵本の貸出は、1人10冊まで、貸出期間(返却期限)は2週間です。
- ・ 他館で借りた本も返却が出来ます。

(但し、CD・DVDの貸出・返却は、長崎市立図書館のみです。)

- ・ 返却期限を過ぎたり、予約が入っている時は、継続貸出(貸出している本を同じ利用者が続けて借りること)が出来ません。
- ・ 返却期限から30日を過ぎると、貸出、予約、リクエストが出来ません。
- ・ 読みたい本の予約や、リクエストの受付・受取ができます。
- ・ 予約本やリクエスト本の取り置きは、ご本人に伝達後、1週間です。
- ・ 新規の図書貸出券(図書カード)の作成、更新、住所変更等が出来ます。
- ・ 寄贈本の受付ができます。(詳細については、事務室までお尋ねください。)
- ・ 「はじめまして絵本事業」の絵本を受け取れます。



図書室(1階) 103 m²
蔵書 約 7,500 冊



児童図書館(1階) 48 m²
蔵書 約 3,300 冊